

一粒の麦から、次の100年に向かって



100周年 ニュース

No.4

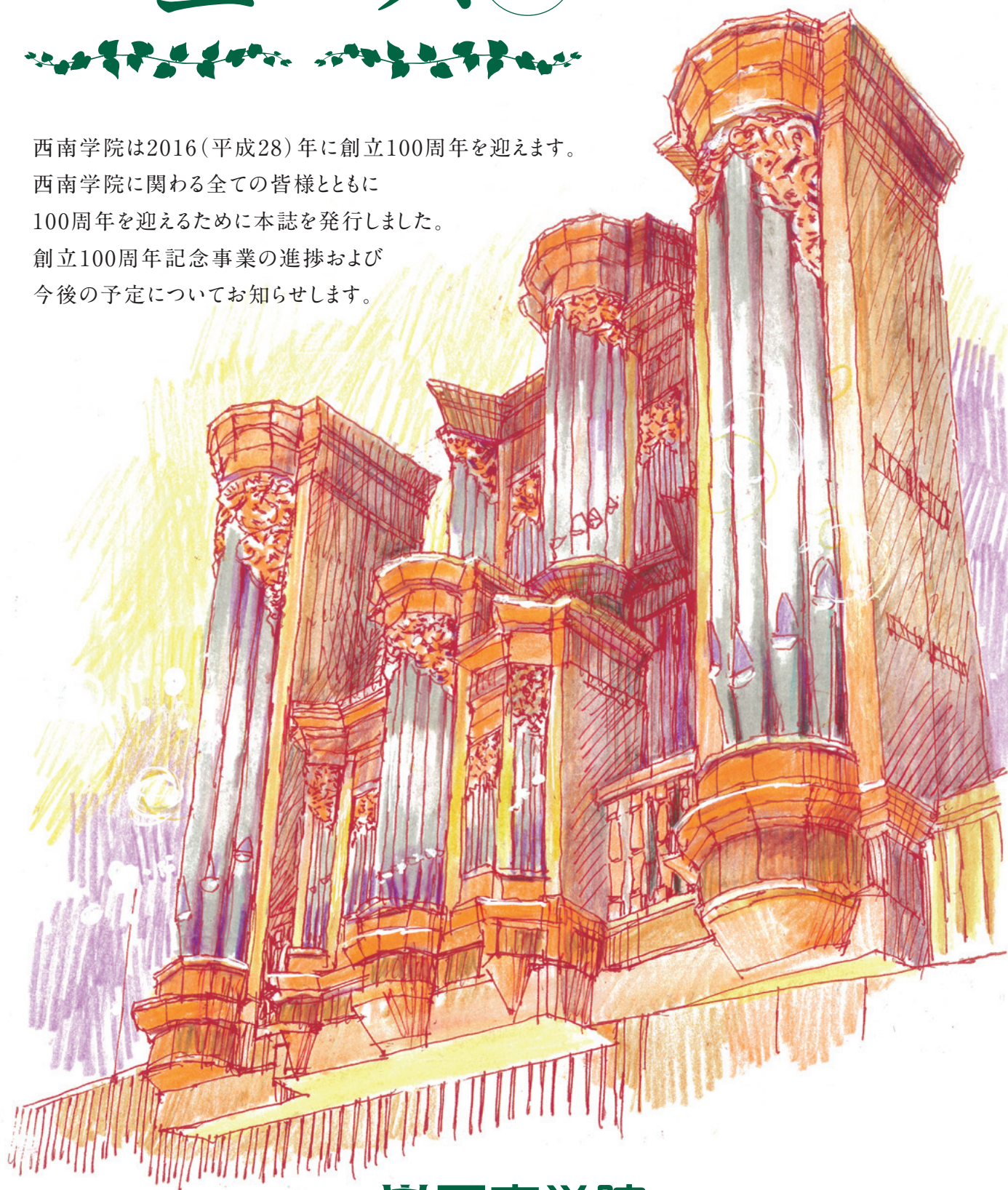


西南学院は2016(平成28)年に創立100周年を迎えます。

西南学院に関わる全ての皆様とともに

100周年を迎えるために本誌を発行しました。

創立100周年記念事業の進捗および
今後の予定についてお知らせします。



 西南学院



学校法人西南学院
理事長・院長
G.W.バークレー

西南学院創立 100周年記念事業について

日頃より西南学院に対し、温かいご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、西南学院創立100周年は来年となります。これまで、同窓生の皆様をはじめ多くの方々のご協力を得ながら、創立100周年記念事業を実施しており、これからも様々なイベントを予定しています。

この度、皆様と共に創立100周年の喜びを分かち合いながら、次の100年に向け歩み続けたいと思い、100周年ニュース第4号を発刊し、記念事業についてお知らせすることにいたしました。ご高覧いただければ幸いです。

今後とも、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

西南学院は2016年に 創立100周年を迎えます。

これまでの

100周年記念事業

ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム ～次世代へのメッセージ～開催

2015年10月4日(日)、大学チャペルにて「エボラ出血熱と闘う」と題して、国境なき医師団オペレーション・ディレクター プリス・デルビンヌ氏による基調講演、WHO感染症対策調整官 進藤奈邦子氏による講演、その後、国立国際医療研究センター 加藤康幸氏を交えた3名によるパネルディスカッションを開催しました。



写真提供：読売新聞社

西南100th 清掃プロジェクト実施

「地域への感謝」をお伝えしたい!そのような思いから、西南100th Dream Plannersの学生達が地域での清掃プロジェクトを企画し、2015年11月7日(土)、在校生や教職員が百道浜校区の地域の方々と共に「サザエさん通り」と「西南学院通り」の清掃活動を行いました。



国連デーin西南学院 「福岡から国際平和を考える」 開催

国際連合70周年と西南学院創立100周年を記念して、2015年11月29日(日)、大学チャペルにて学術フォーラムを開催しました。

国連広報センター所長 根本かおる氏による「Your United Nations: 国連を自分事に」と題した講演につづき、本学法学部野田教授をコーディネーターとし、ハビタット福岡本部 長補佐官 星野幸代氏、元UNICEF駐カザフスタン事務所代表 久木田純氏、国境なき医師団日本前会長 黒崎伸子氏をお招きしパネルディスカッションを開催しました。

また、当日は、第17代高校生平和大使を務めた城戸香音さん(西南学院高等学校・3年生)がスピーチを行いました。

「さあ走り出そう、次の100年へ！」 リレーマラソン開催

大学の体育OB・OG会与学院の共催で、2015年10月31日(土)、大学田尻グリーンフィールドにて創立100周年記念リレーマラソンを開催しました。同窓生、学生・生徒、教職員のほか、近隣の学校の生徒たち、総勢438名の方々にご参加いただきました。



これからの

100周年記念事業

池上 彰氏 講演会

多数のメディア出演や書籍出版で活躍されているジャーナリスト 池上彰氏を招いて2016年4月10日(日)に100周年記念事業の一つとして特別講演会を実施します。

詳細は2016年1月に西南学院大学ホームページに掲載します。

現役生や同窓生による創立100周年記念演奏会&記念展覧会

- | | | |
|---|---|---|
| <p>現役生</p> <ul style="list-style-type: none"> ■西南吹奏楽フェスティバル
(中学校・高等学校吹奏楽部、大学応援指導部吹奏楽団)
2016年5月5日(木) アクロス福岡シンフォニーホールにて | <p>OB・OG</p> <ul style="list-style-type: none"> ■オール西南美術展
(在校生・同窓生、教職員)
2016年下半年(予定) 会場未定 ■大学管弦楽団楽友会記念演奏会
2016年6月5日(日)
アクロス福岡シンフォニーホールにて | <ul style="list-style-type: none"> ■西南シャントール東京公演
2016年10月8日(土) 第一生命ホール
(東京都中央区晴海)にて ■西南プリエール記念演奏会
2016年12月23日(金・祝)(予定)
大学チャペルにて |
|---|---|---|



集え西南

オール西南の同窓生とともに

～愛と自由をたずさえて～

創立100周年を盛大にお祝いしましょう

西南学院創立100周年 記念式典・講演会、合同同窓会総会(中学校・高等学校・大学)、記念祝賀会のご案内

記念式典・講演会

[日時] 2016年5月14日(土) 13:30～(開場12:30～)

[会場] 福岡国際会議場 福岡市博多区石城町2-1

[記念式典] ①未来宣言

②建学の精神の継承と実行宣誓

[講演会] 講師 中村 哲氏

(医師、ペシャワール会現地代表、ピースジャパン・
メディカルサービス(PMS)総院長・中学校S37年卒)

司会／原田 徹(NHK福岡放送局・大学78期)、

四位 知加子(TNCテレビ西日本・大学10期)

入場無料
〈招待者〉
応募者抽選



中村 哲氏

創立100周年記念式典・講演会 同窓生の参加募集受付のご案内

「創立100周年記念式典・講演会」については、来賓・招待の方々などの他、学院の同窓生の方もご参加をいただけます。ただし、座席数の関係上、参加申込みをいただき、抽選にてご招待となりますので、何卒ご了承ください。

(※ご招待の枠数は現在調整中)

なお、詳しい応募方法などについては、西南学院創立100周年記念式典特設サイト(<http://www.sw100aniv.com/>)をご覧ください。

[応募受付期間] 2015年12月1日(火)～
2016年1月29日(金)

[応募資格] 西南学院の同窓生

[応募方法] ①西南学院創立100周年記念式典
特設サイトからの応募

②郵送、FAXによる応募

[当選発表] 抽選の結果、ご招待をさせていただく
方には、2016年4月上旬までに「参加
はがき」をお送りいたします。

※合同同窓会総会・記念祝賀会への参加は、別途共通チケット
(有料)が必要となります。

〈お問合せ先〉(株)キャンパスサポート西南100周年係(受付／平日 9:00～17:00)

〒814-0006 福岡市早良区百道1-14-29

TEL: 092-823-3274 FAX: 092-823-3590

合同同窓会総会(中学校・高等学校・大学) 記念祝賀会

[日時] 2016年5月14日(土) 受付15:00～

[会場] マリンメッセ福岡 福岡市博多区沖浜町7-1

●共通チケット: 5,000円(税込)

※当日は、混雑が予想されますのでチケットは事前にご購入ください。

共通チケットのご購入について

■各同窓会窓口での購入

同窓生の方には、卒業された中学校、高等学校、大学の各々の同窓会窓口が従来どおり販売のご案内をいたします。

お問合せ先: 西南学院同窓会事務局(受付: 平日9:00～17:00) TEL: 092-831-7048

■郵便振替での購入

上記の中学校、高等学校、大学の同窓生に該当されない方、又は、遠方の方は郵便振替でのチケット購入をご利用ください。

お問合せ先: (株)キャンパスサポート西南100周年係(受付: 平日9:00～17:00)

TEL: 092-823-3274 FAX: 092-823-3590 福岡市早良区百道1-14-29

●合同同窓会総会 16:30～(開場16:00～)／3階(サブアリーナ)

司会／龍山 康朗(RKB毎日放送・中学校S57年卒)

●記念祝賀会 18:00～(開場17:00～／終了20:30 予定)／1階(メインアリーナ)

司会／木村 匡也(ナレーター・高校S59年卒、大学89期)

山口 玲香(フリーアナウンサー・高校H12年卒、大学04期)

入場有料
〈共通チケット〉
5,000円(税込)

15:00～ マリンメッセ2階 海の
モールでは、「西南学院100年の
歴史」パネル展示や在校生による
ステージパフォーマンスをお楽し
みいただけます。

託児コーナーも
ご用意しています

事前の
お申込が
必要です

- 開設日時／2016年
5月14日(土)15:00～21:00
- 場所／マリンメッセ福岡内
- 対象年齢／3歳から12歳まで
- 保育料／無料
- お申込み締切日／
2016年4月28日(木)

オール西南の出演者で 100周年記念祝賀会を 盛り上げます

[在校生、同窓生によるステージアトラクション]

●西南学院高等学校
・吹奏楽部 ・合唱部

●西南学院大学

・応援指導部吹奏楽団 ・フラウエン・コール
・応援指導部チアリーダー ・グリークラブ
・チャペルクワイア

●同窓生

・西南学院ゴスペルクワイア

[スペシャルゲスト]



財津 和夫さん(大学)



伊東 たけしさん(高校)



杉 真理さん(高校)



陣内 孝則さん(高校)



井上 芳雄さん(幼稚園・高校)

※プログラムは変更になる場合がございます。

※参加者は肖像権などの一切の権利を主催者にご一任いただきます。

西南学院創立100周年 記念企画

創立100周年記念 同窓生向けキャンパスツアー開催 参加申込み受付のご案内

2016年5月14日(土)に開催される創立100周年記念式典行事にあわせて、「同窓生向けキャンパスツアー」を企画しました。創立100周年を迎えるこの機会に、大学、中学校・高等学校、小学校の各キャンパスに足をお運びいただき、西南学院の成長と発展の様子に触れていただければ幸いです。

■ 実施日時 ※両日とも同じ内容です。
2016年5月13日(金) 14:30～16:00
2016年5月14日(土) 10:00～11:30

■ 見学コース
大学、中学校・高等学校、小学校の各キャンパス内の見学スポットを散策いただきます。

記念式典会場付近までお送りします！

5月14日は、ツアー終了後、西南学院本館から記念式典会場付近まで「西南バス」にてお送りします。

【申込期間】 2016年1月6日(水)～2016年3月31日(木) ※ご参加いただく際は、必ず事前のお申込みが必要です。
【申込条件】 西南学院の同窓生および同窓生のご家族。個人、団体いずれも可能
【申込方法】 所定の申込用紙に必要事項を記載のうえ、Eメール、FAXあるいは郵送にて同窓会事務局までお申込みください。
【参加通知】 ご参加いただける方々には、2016年4月中旬までに『参加通知』にて、当日の詳細をお知らせします。
※申込み多数の場合は、参加をお断りする場合がございますので、何卒ご了承ください。

〈お問合せ先〉 西南学院同窓会事務局(受付:平日9:00～17:00)
〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92 西南コミュニティセンター1階
TEL: 092-831-7048 FAX: 092-831-7064 E-mail: dousoukai@seinan-gu.ac.jp

創立100周年記念 『WE LOVE SEINAN 100th モザイクアート PROJECT』への ご協力について

創立100周年をオール西南で祝福したい！そのような想いを一つにするために、『WE LOVE SEINAN 100th モザイクアート PROJECT』を企画しました。

『これまでの100年を振り返り、これからの100年を展望する』という大切な節目に総数100×100=10,000枚の写真を集め、C.K.ドージャー先生とドージャー記念館のモザイクアートを完成させます。同窓生、在校生、教職員など西南学院に連なるたくさんの方々より「写真」と「100周年に向けたメッセージ」を募集いたします。

ぜひ、皆さま力を合わせて10,000枚のモザイクアートを完成させましょう！

完成したモザイクアートは、2016年5月14日(土)に開催する合同同窓会総会・記念祝賀会の会場(マリンメッセ福岡)にてお披露目の予定です。

【応募受付期間】 2015年12月上旬より募集を開始予定
【応募資格】 西南学院の同窓生、在校生、旧・現教職員
【応募方法】 西南学院100周年記念サイトより「ご本人の画像」と「100周年に向けたメッセージ」を投稿

※詳細は、西南学院100周年記念サイト <http://www.seinan-gakuin.jp/100aniv/> をご覧ください。

〈お問合せ先〉 西南学院 100周年事業推進室 TEL: 092-823-3186 E-mail: sw100th@seinan-gu.ac.jp

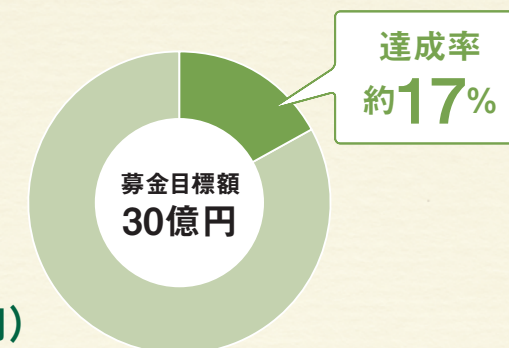


創立100周年記念募金事業 感謝とお願い

創立100周年記念募金事業に対しましては、多方面からのご賛同、ご支援をいただき、感謝いたします。
2015(平成27)年9月30日現在の募金実績と、募金目標額の達成率をお知らせいたします。
引き続き、皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。

■募金実績額のご報告 2015(平成27)年9月30日現在

約5億2千万円(募金目標額 30億円)



ぜひ「税額控除制度」をご利用ください！

西南学院へのご寄付は、確定申告の際に減免税の措置を受けることができます。減免税措置の詳細については募金用ホームページをご覧ください。

「寄付金控除」が受けられる個人でのご寄付

税法上の 寄付金税額控除

● 確定申告の際、「税額控除制度」または「所得控除制度」の2つの制度から免税効果の高い一方の制度を選択し、税の還付を受けられます。

個人住民税の 寄付金税額控除

● 福岡県および福岡市にお住まいの方は、住民税控除の対象になります。

相続税の 非課税措置

● 相続財産を相続税の申告期限内(ご逝去された翌日から10か月以内)に申告することにより、そのご寄付は相続税の課税額から除外され、非課税となります。
● 遺贈をご希望の方は、提携信託銀行を紹介しております。

「損金算入」ができる法人でのご寄付

● 「受配者指定寄付金制度」寄付金全額が損金算入できます。
● 「特定寄付金制度」一般の寄付金の損金算入限度額と別枠で損金算入できます。
※詳細は校友課までご相談ください。

あなたも西南学院に名前を残しませんか！

個人で5万円以上ご寄付された方のお名前を現在建設中の西南学院百年館(松緑館)内の銘板に刻銘いたします。また、西南学院で学んだ家族全員の名前を残したい方や、亡くなられた卒業生のお名前を残したい方などのご寄付も増えています。団体様は10万円以上、法人様は50万円以上で銘板に刻銘いたします。
西南学院100年の節目に、ぜひお名前を残しませんか。

高額のご寄付について

個人としてのご寄付の累計額が100万円以上の方については、「名誉賛助員」の名誉称号を贈呈し、学院の諸行事、学院主催のイベントなどへご招待いたします。このほか、西南学院大学図書館本館を利用できる「図書館特別優待者」資格を贈呈します。

記念品の贈呈について

ご寄付をいただいた全ての方に記念品(記念切手)を贈呈いたします。

100周年
事業報告

1

小学校のグラウンド工事が完了しました！

西南学院小学校では、創立100周年記念募金事業の目的を、小学校グラウンド及び西南の森整備事業と定め、事業を行ってまいりました。

この度、皆様のご協力のおかげをもちまして、小学校としての募金目標額の3,000万円を達成し、小学校グラウンド及び西南の森の整備工事が完了いたしました。

グラウンドは工事前に比べ、土がふかふかになり、裸足で遊んでも問題ありません。水はけも良くなりました。完成後には、保護者の皆様へのお披露目会も開かれ、新しくなったグラウンドを実感していただきました。

また、10月にはスポーツフェスティバルが行われ、新しくなったグラウンドを子どもたちが元気に走り回っていました。

今後は、西南の森の樹を増やし、より充実した自然環境にすることや、校舎北の日当たりの悪い芝生の部分を整備することを考えております。引き続き、子どもたちが伸びやかに学校生活を送れるよう、皆様のご支援をお願いいたします。



グラウンド工事



西南の森工事



スポーツフェスティバル

100周年
事業報告

3

西南学院百年館（松緑館）の建設状況について

①2015年6月上旬



②2015年9月下旬



③2015年10月末



④2015年11月末



西南学院では、大学東キャンパス内に創立100周年記念事業の大きなプロジェクトの一つである「西南学院百年館（松緑館）」を建設中です。2015年5月26日に起工式を行い、建設工事が始まりました。2015年11月末現在、工事は建物の躯体が打ちあがった段階で、2016年3月竣工、2016年10月下旬以降の開館を予定しております。

この建物は、地上3階建て、延床面積約3,000平方メートルで、講演会や懇親会などに利用できる多目的ホール、共同学習室、ミーティングルームや学習スペース、さらには建学の精神を未来へ継承する役割を担う西南学院史資料センター（展示室有り）を擁するなど、同窓生や地域の方々、学生・児童・園児、教職員が自由に集い、交流できる空間を目指しています。

大学新図書館の建設状況について

大学新図書館（東側立面図）



※本パースはイメージであり、今後変更の可能性あります。

建設の様子（2015年11月末現在）



現在、キャンパスグランドデザインに基づき、大学新図書館の建設に着手しています。新図書館は地上7階建てで、延床面積は約1万1300平方メートル、約180万冊を収容し、閲覧座席は約1,000席を予定しております。

新図書館は、学院と地域を結びつける新たな「大学の顔」として、知の拠点としてのシンボル性を持ち、機能面では「情報空間」「交流空間」「遊戯空間」「歴史空間」という4つの基本理念を基に、これまで有していた図書館の基本的機能をより充実させるとともに、近年求められている学習支援機能の強化を目指しています。

2015年11月末現在、工事は躯体鉄骨を組み上げている段階で、2017年4月に利用開始となる予定です。

100周年
事業報告

2

『西南学院百年館（松緑館）』に名称が決定しました！

100周年記念館（仮称）の名称が『西南学院百年館（松緑館）』に決定しました。学院の創立100周年を永久に憶えとともに、「西南学院のイメージとは？」という問いから、学院を想起させるものということで、この名称を採用しました。

西南学院の校歌には「松の緑青春の色」という歌詞もあり、選定しました「松緑館」は、皆さまにも身近に感じていただけるのではないのでしょうか。

名称の検討に際し、多数の同窓生の方々より名称のご応募をいただきました。ご応募いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。



※本パースはイメージであり、今後変更の可能性あります。



本学卒業生・
東山彰良さんが
直木賞を受賞しました！

東山 彰良 氏 プロフィール

ひがしやま・あきら／1968年台湾台北市生まれ。87年に西南学院高等学校卒業、91年に西南学院大学経済学部経済学科卒業、95年に大学院経済学研究科経済学専攻修了。02年に「タード・オン・ザ・ラン」で第1回「このミステリーがすごい!」（宝島社主催）大賞銀賞・読者賞を受賞し作家デビュー、その後09年に『路傍』で第11回大藪春彦賞を受賞。

本学卒業生の作家 東山 彰良さんの著書「流^{りゅう}」が第153回直木三十五賞（日本文学振興会主催）を受賞しました。

東山さんは02年に第1回「このミステリーがすごい」（宝島社主催）大賞の銀賞を受賞し作家デビュー、その後、09年に『路傍』で大藪春彦賞を受賞し、このたび、初のノミネートで直木賞を受賞しました。

本学卒業生の同賞受賞は、第146回の葉室麟さんに続く二人目の快挙となりました。

東山さんの受賞に際し、K.J.シャフナー学長は、「東山 彰良さんの直木賞受賞について、心からお祝い申し上げます。本学の卒業生が直木賞を受賞した事は、本当に嬉しい事です。特に、西南学院創立100周年を前にして、直木賞に選ばれたのは学院の誇りです。受賞おめでとうございます。この度、直木賞を受賞されましたことは、在学生のみならず、卒業生、教職員にとっても大いなる励みになることでしょう。今後ともますますのご活躍を祈念申し上げます。」とメッセージを贈りました。

ぜひ、この機会に受賞作を読んでみてはいかがでしょうか。



輝く! 西南パワー

多方面で活躍する西南学院同窓生をご紹介します。



伊藤 友里さん

株式会社 セント・フォース 所属 フリーアナウンサー
2003年西南学院中学校卒業 2006年西南学院高等学校卒業

西南学院にて中高一貫の6年間を過ごし、立教大学文学部へ進学。在学中、ミスコンをきっかけに現在所属の「セント・フォース」よりスカウトを受け、レポーター等のアルバイトを経てアナウンサーの道へ。TBS「サンデーモーニング」、グリーンチャンネル「地方競馬中継」、TOKYO-FM「TOYOTA Athlete Beat」に出演中。

西南学院で過ごした時間が
今の私を支えてくれる。
“共感の心”を大切に歩んでいきたい。

個性を受け止めてくれたから 自信を持つことができた。

母校を誇りに思えることって素晴らしい。久しぶりに福岡へ帰省し母と西南学院を訪れた際、改めてそう思いました。学生のみさんの元気な挨拶、そして親切な対応、一人一人がイキイキしている雰囲気。「そうそう!これこそ西南!」と母も私も懐かしさと共に感動しました。もともと、中高一貫での進学を勧めてくれたのは母でした。我が家は仏教ですが、キリスト教に基づく教えが好きだったそうです。

私は、人の想いや情報を、自分を通して多くの人に伝えることを仕事としています。伝えるにはまず受け入れることから始まります。そこでは、共感できることや様々な視点を持っていることが大切だと思っており、仕事における私のモットーにもなっています。自分で言うのも照れますが、隔



ミーティング前、台本に目を通し自分の担当部分を素早くチェック。

たりなく人の個性を受け入れられたり、困っている人を見ると放っておけなかったり…、アナウンサーの仕事ではそんな自分が活かされていると感じています。振り返れば、今の私の感性や考えに導いてくれたのは西南学院で過ごした環境そのものでした。先生方は、一人一人の個性を受け止めて、努力している過程を見守ってくださり、自信を持つことができました。そして、困っている人には手をさしのべる強さや広い視野を持つことの大切さを教えていただ

き、キリスト教的人間観や奉仕の精神は、私の中で軸のようなものになっています。

いつでも集まれる仲間や 先生方は今もずっと特別な存在。

高校卒業後は東京の大学へ進学しましたが、同級生や先生方との交流はずっと続いており、集まれば賑やかに過ごせる学生時代の感覚にすぐに戻れることが嬉しいですね。中高という多感な時期を一緒に過ごした仲間、親身に接して下さった先生方は特別な存在です。チャペルの景色、煉瓦の建物に這う植物、みんなが通学する姿が見える教室、記憶の中にある同じ風景が私たちをつなぐ絆のように感じています。

私を通して情報がイキイキと 伝わっていくことがやりがい。

現在、ニュース番組に出演させていただき、情報を正しくわかりやすく、そして自分の言葉で伝えられるように力を借りながら頑張っています。二日間かけて制作したフリップボードを使用するのですが、視聴者の方から「ボードの端がボロボロになっていたのを見て一生懸命さが伝わってきました。わかりやすく説明してくださってありがとう。」とお便りをいただいた時は、本当に嬉しかったです。情報が自分を通してイキイキと輝いていくことは、アナウンサーとしてのやりがいでありこの仕事の魅力です。これから、もっと世の中のことを知り、様々なことを積極的に受け入れる努力と初心を忘れずに多くの人と関わっていききたいです。

2016年に100周年を迎える私の母校西南学院、先日足を運んだ時に感動した人の温かさや活力に満ちた学風など、この先もずっと変わらず私たちの誇りでいてほしいと願っています。



輝く! 西南パワー

多方面で活躍する西南学院同窓生をご紹介します。



いそやま せいじ
磯山 誠二さん

福岡商工会議所 会頭
株式会社西日本シティ銀行 代表取締役副頭取

西南学院中学校、修猷館高等学校で過ごし、慶應義塾大学商学部を卒業後、旧西日本相互銀行（のちに西日本銀行）に入行。博多駅前支店長や経営政策室広報室長を歴任し、2004年（株）西日本銀行と（株）福岡シティ銀行が合併し誕生した（株）西日本シティ銀行の取締役となり、2013年に代表取締役副頭取に就任。2015年9月には、九州の中小企業事情に精通し財界活動への積極的な取り組みが高く評価され、福岡商工会議所会頭に就任した。

地域が活性化し企業が成長する姿に感動し誇りを感じます。

福岡商工会議所の会頭としても九州の発展に尽力して参ります

2015年9月、商工会議所法に基づく経済団体である福岡商工会議所の会頭に就任する運びとなりましたが、前会頭による計画をしっかりと引き継ぎ、九州における商工業の振興のために施策を強く進めていくことが私の使命と考えています。九州の安心安全な食料を輸出するためのビジネスや、福岡市をアジアの拠点都市として機能向上させることなど、地場企業が活性化できるような、福岡のまちづくりに全身全霊で取り組んでまいります。また、福岡市が指定を受けた国家戦略特



区「グローバル創業・雇用創出特区」を活用し、福岡で企業が増えるように商工会議所として未来へつながるビジネスを生み出す仕掛けを考えていきたいと思っています。2019年に行われるラグビーワールドカップ日本大会の成功を目指す「福岡開催推進委員会」会長、日本商工会議所副会頭と九州商工会議所連合会会長を兼任することになり、私がこのような重責を担うことになったのも西日本シティ銀行が九州全域の中小企業事情に詳しいことや、私が青年会議所や若手経営者でつくる地元団体などに積極的に関わってきたことが重視されたのだと思い、身の引き締まる思いです。

九州の発展こそが私たちの成長につながる

2014年10月、西日本シティ銀行は創立10周年を迎えることができました。「地域、お客様と共に成長する銀行」をコンセプトにこの10年は、中小企業を支え育成することを目的に、さまざまなニーズに対応できるよう私も

営業の責任者として取り組んできました。具体的には、古くなった大きな病院のソリューション力を高めるための医療ビジネスをサポートし、農業の6次産業化にも力を入れてきました。また、福岡発の全国企業を育てるためのさまざまな取り組みを行っています。九州で最も多くの企業が当行をメインバンクとしているのは、地域発展への貢献を評価していただいたのだと思っています。

最近、銀行員冥利に尽きる出来事がありました。私が入行して間もない頃、中国・四国地区で事業拡大を支援していた木材業者の社長から電話があり、当時、中堅だった会社が日本一の木材業者となっていることを知ったのです。活きるお金を融資することで企業が成長し、社員の方や地域が活性化した姿を見ることができ、産業金融の理念の大切さを改めて実感でき嬉しかったですね。

グローバルな人材育成を今後にも期待しています

多感な中学時代を西南学院で過ごし、身につけた倫理観は今でも根付いています。宗教の時間で培ったものは、人格形成に大きく影響しており物事の判断基準になっています。宣教師の家に招いてもらいアメリカの文化に触れたことで海外へ興味を持ち、その後、留学の経験で視野が広がり柔軟な思考を持つことができたと思います。

今後も西南学院には優秀なグローバル人材を輩出していただきたい。そして、その人達が働きなくなる地域づくりを企業と大学で進めていきたい。西南学院には実現できる力があると期待しています。



西南学院
G.W.パークレー
理事長・院長
とともに。



つぎが た ゆう じ
月形 祐二さん

糸島市長

西南学院中学校・高等学校を経て西南学院大学法学部法律学科を1982年に卒業。高校・大学時代はヨット部に所属。大学では主将を務め国体出場など輝かしい成績を残す。卒業後は、一般企業へ就職し、1986年衆議院議員・太田誠一氏の秘書に。2003年、福岡県議会議員に初当選。3期を務め、2014年糸島市長に就任。現在、中学校同窓会副会長、高校同窓会評議員、大学ヨット部OB会会長を務める。

「安心して暮らせる糸島を目指し市民と頑張っていきたい」と月形市長。

日本に誇れる豊かな資源で「ブランド糸島」を確立し活気あるまちづくりを進めます。

食だけでなく教育・歴史からのアプローチも実施

就任から2年が経とうとしていますが、「ブランド糸島」の確立を公約の柱とし、引き続き精力的に取り組んでいきたいと思っています。

教育の面では、九州大学の学生らが小学校に赴いて授業する「九大寺子屋」で学習支援を行っており、子ども達が日頃の学びが将来どのように役立っていくのかを想像できる貴重な場となっています。

糸島の魅力ある資源をより広く、強力に発信するために、民間企業と委託契約を結び自治体としては全国初の施設を設置しない「東京事務所サービス」を開始し、首都圏でのプロモーション活動を行っています。例えば、伊勢丹新宿店で糸島産食材を使用した「糸島定食」を提供。食だけでなく、相模女子大学では歴史講座を開講するなど、歴史からもアプローチしています。また、日本橋三越本店



情報収集・発信を行う「シティセールス課」を設置し、積極的にプロモーション活動を行っている。

で開催されたクラフト作品展のサポートも行いました。

四つの日本一がある糸島市この地に住んでいることが誇り

糸島市には、四つの「日本一」があると常々話しています。「平原遺跡」で発掘された銅鏡「内行文文鏡」は直径46.5cmという日本最大の大きさを誇ります。二つ目は、水素エネルギー関連製品の試験や開発ができる日本で唯一の施設「水素エネルギー製品研究試験センター」があります。そして、糸島

といえば「食」ですね。JA糸島産直市場「伊都菜彩」は直売所としての売上げが40億円と、日本一です。また、天然真鯛の水揚げ量も3年連続日本一を記録しました。自然豊かな素晴らしい地に住んでいることを誇りにし、今後も「ブランド糸島」の確立に力を注いでいきます。

一方で、少子高齢、人口減少という問題に対しては、「糸島市定住促進行動計画」を作り、「マイホーム取得奨励金制度」での支援や糸島市の良さを実感していただく「トライアルステイ」もスタートさせました。また総務省が募集した「ふるさとテレワーク事業」に採択されましたので、インターネットを利用し、首都圏の仕事を糸島において、在宅でもできるような雇用のサポートを行っていく予定です。

西南学院の教えそのものが仕事における基本精神に

私の基本精神には、座右の銘である「和を以て貴しとなす」があります。これは、西南学院で聖書に接し、先生方の話を聞く中で、争いのまま進めるのではなく、みんなが合意できる部分を模索することが大切だと教えていただいたことが大きく影響しています。人をいたわる「愛の精神」は、今でも心の中で息づいています。また大学時代のヨット部での主将経験が、常に判断と決断を必要とする市政運営において、大変有意義な訓練となりました。部員の命を守る為に自らの判断で出艇と着艇を指示しなくてはならず、自然の中で命の尊さを知るとともに決断をするという訓練を目一杯させていただき、市政運営の舵取りという職務において力添えになっています。

西南学院は、いよいよ100周年を迎えます。学生の個性を一つの型にはめない懐の大きさが魅力だと感じています。“九州に西南有り”、さらに全国でも自由な校風を大切にしながら、有意な人材を輩出していけることを願っています。



西南学院オリジナルグッズのご案内 西南パーカーが完成しました！！

この度、西南学院オリジナルグッズの一つとして「西南パーカー」を大学生協で販売することになりました。「西南パーカー」は西南学院創立100周年を記念して中学校・高等学校・大学の在校生で結成されたチーム『西南100th Dream Planners』の企画として制作され、中高大生デザイン版と、小学生デザイン版があります。中高大生デザイン版は、村田夏希さん(文学部外国語学科フランス語専攻1年生)、小学生デザイン版は、納富晃洋さん(西南小6年生)のデザインがそれぞれ採用されました。西南パーカーを着て、一緒に100周年をお祝いしましょう！



西南パーカー
Aタイプ

西南パーカー
Bタイプ



〈中高大生デザイン版〉

〈小学生デザイン版〉

サイズ S、M、L、XL、110cm、130cm、150cm

販売価格 2,980円(税込)

カラー A ネイビー、ブラック、グレー、バーガンディ、グリーン B グレー、ネイビー、グリーン

備考 A お申し込み多数の場合、初回生産分が品切れする場合があります。その場合は、注文をいただいてから商品の入荷まで約2週間程度期間を要しますのでご了承ください。また、納品日時の指定はできませんので、期日に余裕を持ってご注文ください。
B ご注文をいただいてからの生産となる商品です。商品の入荷まで約2週間程度期間を要しますのでご了承ください。また、納品日時の指定はできませんので、期日に余裕を持ってご注文ください。

- 販売方法／西南会館1階・西南学院大学生協同組合の購買部にて販売
※宅配対応可(その場合パーカー代に加え、代金振込み手数料、着払い宅配料金が必要)
- 宅配対応受付／宅配をご希望の方は、**購入申込用紙**をFAXまたは郵送してください。
購入申込用紙は、以下の大学生協同組合のホームページよりダウンロードを行ってください。
<http://kyushu.seikyou.ne.jp/seinan-coop/shopping/originalgoods.html>
〈あて先〉西南学院大学生協同組合 西南パーカー申し込み係
〒814-0002 福岡市早良区西新7-4-63 FAX 092-822-5429
- お問合せ先／西南学院大学生協同組合 購買部(TEL:092-841-2400) 平日10:00~16:00

他にもオリジナルグッズを多数揃えています。
詳しくは、西南学院大学ホームページをご覧ください。

<http://www.seinan-gu.ac.jp/>

西南学院 グッズ

検索

西南学院

西南学院
総務部
広報課

TEL 092-823-3248
<http://www.seinan-gakuin.jp/>

FAX: 092-823-3249
Mail: koho@seinan-gu.ac.jp

西南学院創立100周年 記念募金事業のお知らせ

2013(平成25)年7月から開始いたしました記念募金事業に対しては、多方面からのご賛同、ご支援をいただき、感謝いたします。

ご支援をいただきました皆様からのご芳志に則って、本学院の創立100周年記念事業として教育・研究の環境整備に有効に活用させていただく所存でございます。

今後とも記念募金事業へのご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。



西南学院創立100周年記念切手
(ご寄付いただいた方に記念品として贈呈しています。記念品は変更になることがありますのでご了承ください。)

お申し込み方法について

個人の皆様

●銀行振込

所定の払込取扱票に必要事項をご記入の上、西日本シティ銀行、福岡銀行または郵便局(ゆうちょ銀行)からお払い込みください。払込取扱票をお持ちでない方は西南学院総務部校友課までご連絡ください。

●クレジットカード

募金用ホームページ(www.seinan-gakuin.jp/bokin/)からクレジットカードによる募金のお申し込みがご利用いただけます。クレジットカードでのお申し込み手続きはホームページ上で完了いたします。

法人の皆様

●受配者指定寄付金

日本私立学校振興・共済事業団(以下「私学事業団」)を通じて法人様が指定した学校法人へ寄付をしていただく制度です。決算時に寄付金の全額を損金に算入できます。私学事業団への手続き等は西南学院総務部校友課で行います。

●特定寄付金

損金算入限度額以内で、私学事業団を通さない場合の寄付金です。一般寄付金の損金算入限度額の別枠として損金に算入されます。

お申し込みに必要な各種申込書につきましては、校友課までご連絡ください。

対象事業の紹介

- グローバル人材育成
- 奨学金基金の創設
- 小学校、中学校・高等学校の施設設備・教育環境の充実
- 幼稚園、保育所機能の充実・強化
- 西南学院史資料センターの開設
- 『西南学院百年史』刊行
- キャンパスグランドデザインの推進
- 100周年記念講演会、学術シンポジウム開催
- 西南学院百年館(松緑館)建築
- 学院ブランド向上のための情報発信の強化
- ステークホルダーとのネットワーク強化

100周年事業のコンセプトについて

学院創立100周年の各種記念事業を企画・立案するにあたり、基本コンセプト、キャッチフレーズおよびロゴマークを設定いたしました。この基本コンセプトに沿ってさまざまな事業を展開していきます。

キャッチフレーズ

Thanks and Next!

～一粒の麦から、次の100年に向かって～

これまで積み重ねてきた100年の歴史を礎とし、学院を支えていただいた全ての方々に「感謝」とともに、創立100周年事業を通じ、これからの100年に向けて「未来へ羽ばたく」西南学院のメッセージを内外に発信します。

ロゴマーク

一粒の麦から、次の100年に向かって



デザインは、「一粒の麦」からはじまった西南学院の「人・学・絆」の輪が、地域、そして世界に広がっていくイメージを表現しています。二つの「輪」の組み合わせと、輪の中に配した「世界」に、これからの時代を見据えたグローバルな人間教育への想いが込められています。

基本コンセプト(テーマ)

人や地域との絆、感謝・貢献

- 西南学院を介して過去から現在まで培われた人や地域のさまざまな絆を、未来に向けて一つ一つ丁寧に紡ぎ、学院全体の一体感、地域との一体感をさらに高めていきます。
- 西南学院を築きあげてきた全ての方々や見守り続けていただいた地域への感謝を表すとともに、地域に貢献するような取り組みを実行します。

世界に貢献できる人間教育

- 保育所から大学院までを持つ総合学園としての特性を最大限に活かし、「奉仕の精神を持って社会に貢献する人間」を継続して育成します。
- キリスト教に基づく人格教育を基礎として、一人一人の個性と能力を伸ばすことにより優れた人材＝「宝」を育み、その「西南力」を社会に還元します。

時代を先取りする学術研究

- これまで実践してきた高水準の語学教育や情報処理教育を活かしつつ、時代を先取りする優れた研究成果により社会を先導します。
- 福岡西部副都心・西新という恵まれた立地条件を活かし、広く九州・アジアをはじめ世界にも貢献する学術研究拠点として、その機能の充実・強化を目指します。

守り伝える建学の精神

- 建学の精神である"Seinan, Be True to Christ"の基に、創立以来これまで歩んできた100年の歴史を、原点に帰り、再確認する機会とします。
- 建学の精神を今後も継承し、力として結実・発展させつつ、その「西南スピリット」をこれからの100年でより一層地域・日本・世界へ広げます。

学校法人 西南学院
総務部 校友課

〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92
[お問い合わせ] TEL:092-707-0452 FAX:092-707-0453
(月曜日～金曜日 8:45～17:20)
E-mail:koyu@seinan-gu.ac.jp
※土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始などは休日となります。